

典礼のついで

0 Domingo N. 53

PANIB 発行 14 - 12 - 2025

待降節 第三主日

主しゅにおいて喜よろこびましよう。主しゅは近ちかくにおられます。その恩恵おんけいを認め、この典礼てんれいの中で彼かれが私達わたしたちに行おこなわれる救いすくの告知こくちによる喜よろこびに浸ひたりましよう。救い主すくめしの到来しとくは、私達わたしたちの希望きぼうを新あらたにし、失意しつゐを遠とざけ、福音ふくいんの道みちを歩あゆむ私達わたしたちの歩調ほちようを確固かっこたるものにします。イエスの受肉じつげんの聖年せいねんであるこれが喜よろこびの日曜日にちようびです。神かみが約束やくそくを実現じつげんして下さるからです。

入祭唱

主しゅにあつていつも喜よろこべ。重かさねて言う、喜よろこべ。主しゅは近ちかづいておられる。

集会祈願

喜びの源たんじようである父ちちよ、御子みこキリストの誕生たんじようを心から待ち望かえりむわたしたちを顧かへりみてください。喜びのうちに

降誕かうたん祭さいを迎むかえ、この救いきういの神秘しんぴを祝いわうことができますように。聖霊せいれいの交わりまじりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しはいしておられる御子みこ、わたしたちの主しゅイエス・キリストによつて。アーメン。

※朗読の解説

手てが弱よわり、膝ひざがよろめく人ひとに「雄々おおしくあれ。恐おそれるな。見みよ、あなたたちの神かみを」と預言者よげんしやが呼びかける。荒れ野あひのを緑みどりの野のに変貌へんぼうさせる神かみは、人間にんげんのあり方かたをも変かえる。しかも、外見がいけんの变化へんかではなく、内側うちがわからの変容へんようを実現じつげんさせる。

イザヤの預言（イザヤ 35・1―6a、10）

荒れ野あひのよ、荒れ地あちよ、喜よろこび躍おどれ
砂漠さばくよ、喜よろこび、花はなを咲さかせよ
野ばらの花はなを一面いちめんに咲さかせよ。
花はなを咲さかせ
花はなを咲さかせ

大いに喜よろこんで、声こゑをあげよ。
砂漠さばくはレバノンの栄光えいこうを与あたえられ
カルメルとシヤロンの輝かがやきに飾かざられる。

人々は主の栄光と我らの神の輝きを見る。

弱った手に力を込め

よろめく膝を強くせよ。

心おののく人々に言え。

「雄々しくあれ、恐れるな。

見よ、あなたたちの神を。

敵を打ち、悪に報いる神が来られる。

神は来て、あなたたちを救われる。」

そのとき、見えない人の目が開き

聞こえない人の耳が開く。

そのとき

歩けなかった人が鹿のように躍り上がる。

口の利けなかった人が喜び歌う。

主に贖われた人々は帰って来る。

とこしえの喜びを先頭に立てて

喜び歌いつつシオンに帰り着く。

喜びと楽しみが彼らを迎え

嘆きと悲しみは逃げ去る。

(詩編 146・1+2+10a、6c+7、8ac+9bc)

先・いのちあるすべてのものは、神をたたえよ。

全・いのちあるすべてのものは、神をたたえよ。

心を尽くして神をたたえよ。

いのちのある限り神をたたえよ。

わたしは生涯神をほめうたう。

神はとこしえに治められる。

全・いのちあるすべてのものは、神をたたえよ。

神はとこしえにまことを示し、

貧しい人のためにさばきを行い、

飢えかわく人にかてを恵み、

捕らわれびとを解放される。

全・いのちあるすべてのものは、神をたたえよ。

神は見えない人の目を開き、従う人を愛される。

身寄りのない子どもとやもめを支え、

逆らう者の企てを砕かれる。

全・いのちあるすべてのものは、神をたたえよ。

使徒ヤコブの手紙（ヤコブ 5・7-10）

兄弟たち、主が来られるときまで忍耐しなさい。
農夫は、秋の雨と春の雨が降るまで忍耐しながら、大地の尊い実りを待つのです。あなたがたも忍耐しなさい。心を固く保ちなさい。主が来られる時が迫っているからです。兄弟たち、裁きを受けないようにするためには、互いに不平を言わぬことです。裁く方が戸口に立つておられます。兄弟たち、主の名によって語った預言者たちを、辛抱と忍耐の模範としなさい。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。
神の霊はわたしのの上にある。貧しい人に福音を告げるため、神はわたしを選ばれた。
アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

マタイによる福音（11・2-11）

「そのとき、」ヨハネは牢の中で、キリストのなさったことを聞いた。そこで、自分の弟子たちを送って、尋ねさせた。「来るべき方は、あなたでしようか。それとも、ほかの方を待たなければなりませんか。」イエス

はお答えになった。「行つて、見聞きしていることをヨハネに伝えなさい。目の見えない人は見え、足の不自由な人は歩き、重い皮膚病を患っている人は清くなり、耳の聞こえない人は聞こえ、死者は生き返り、貧しい人は福音を告げ知らされている。わたしにつまらない人は幸いである。」ヨハネの弟子たちが帰ると、イエスは群衆にヨハネについて話し始められた。「あなたがたは、何を見に荒れ野へ行つたのか。風にそよぐ葦か。では、何を見に行つたのか。しなやかな服を着た人か。しなやかな服を着た人なら王宮にいる。では、何を見に行つたのか。預言者か。そうだ。言つておく。預言者以上の者である。」

『見よ、わたしはあなたより先に使者を遣わし、あなたの前に道を準備せよう』
と書いてあるのは、この人のことだ。はつきり言つておく。およそ女から生まれた者のうち、洗礼者ヨハネより偉大な者は現れなかった。しかし、天の国で最も小さな者でも、彼よりは偉大である。」

信仰宣言

共同祈願

司・兄弟の皆さん、救い主の到来間近な喜びの中で御父なる神に大きな信頼を持つて私達の祈りを献げましょう。

1. 私たちの教会が、真の喜びを告げる使命において、預言を排除することなく、常に、希望の使者であることが出来ますように。

全・主よ、来てください！喜びのうちにあなたの民を救ってください。

2. この祭儀による、喜びへの招きが、最も困難の中にある人々に対するキリスト者の連帯意識を高めることが出来ますように。

全・主よ、来てください！喜びのうちにあなたの民を救ってください。

3. 生活の困難に迷わされず、神の名によつて語った預言者たちの堅固さを模範とすることが出来ますように主に祈りましょう。

全・主よ、来てください！喜びのうちにあなたの民を救ってください。

4. 今年のテーマが、ルカによる福音の、イエスのザケオへの言葉である “今日私はあなたの家に泊ま

る”との福音宣教運動に連帯して参加できることに喜びを感じることが出来ますように。

全・主よ、来てください！喜びのうちにあなたの民を救ってください。

奉納祈願

全能の神よ、信仰と愛をもつてささげるわたしたちの供えものを受け入れてください。主の晩さんの秘跡を通して、救いの実りがもたらされますように。わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。

拝領祈願

いつくしみ深い神よ、主と食卓をともしたわたしたちが、その恵みに支えられて悪い習慣を改め、降誕祭にふさわしい準備をすることが出来ますように。わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。